

令和 2 年度

事業計画書

令和2年度事業計画

I はじめに

1 法人の概況

当事業団は、平成23年10月3日に（財）桐生市体育協会、（財）桐生市市民文化事業団、（財）桐生市施設管理協会の3財団が合併し、その後、平成25年4月1日に公益財団法人として認定されました。

事業団の目的は、スポーツや文化、遊園地などの事業を通じて、市民の健康と体力の向上、文化の振興やコミュニティーの醸成を図り、地域社会の発展と豊かな市民生活の形成に寄与することにあります。このため、スポーツでは施設管理と競技スポーツ、地域スポーツの振興を行い、文化では施設管理と芸術文化に触れあう機会の提供を行っております。公園・遊園地では、施設の管理と緑豊かな自然に触れる場の提供を実践しております。

現在では、法人として組織の更なる充実を図り、なお一層の労務管理や会計経理の一元化の推進に努める中、公の施設を預かる指定管理者として、長年培ってきた技術と専門的知識を最大限に活かしながら、利用者の視点に立った管理運営を行っております。さらに多様な市民要望に応えるため、日々サービスの質的向上に努めております。そして、公益事業の担い手として自立的かつ透明性を高め、組織の経営基盤の強化に取り組んでおります。

2 基本方針

当事業団は、桐生市体育施設、桐生市市民文化会館、桐生が岡遊園地、桐生市南公園の指定管理者として、桐生市における各種の施策推進に重要な役割を担っているものと考えております。

令和2年度事業の基本方針については、桐生市が令和2年度にスタートさせる「桐生市第六次総合計画」の将来都市像“感性育み 未来織りなす 粋なまち桐生”と、継続的に取り組んでいる「桐生ならではの地方創生」の実現を目指し、その施策に沿った事業を事業団独自に展開し、今まで以上に幅広く市民の多様な要望に応えるため、スポーツ・文化・公園それぞれの特徴を最大限に発揮し、各事業部門の連携強化を図り、独創的な事業を実施してまいります。そして、スポーツによる市民の健康増進と地域の活性化を図りながら、個性豊かな市民文化と特色ある地域文化を創造し、より親しみの持てる公園の整備による人と人との出会い、ふれあいと交流の場の提供に努めてまいります。

指定管理施設の管理運営では、今後も引き続き公共性を確保し、安全かつ効率的な運営を図り、趣向を凝らした自主事業を展開してまいります。そして、多種多様な情報が溢れる現状ではあるものの、事業団の目的を再認識し、市民要望に寄り添い、将来を見据えた事業を実施してまいります。

また、公益財団法人として、公共性と公益性に基づいた事業を継続的に推進するために、積極的な収益確保に努めるとともに、今後も引き続き各部門の事業の効率化や法人管理部門の組織強化を図ってまいります。さらに、経営基盤の強化を進め、広い視野と柔軟な発想を身につけた職員の育成を図り、魅力ある事業実施に努めることにより、事業団としての存在感を高め、目的達成に向け積極的に取り組んでまいります。

II 事業計画

1 スポーツ事業

(1) 体育施設管理運営事業

体育施設管理事業では、令和元年度から令和4年度までの4年間、桐生市体育施設の指定管理の委託を受け、令和2年度は指定期間の2年目となります。体育施設は13施設あり、総面積は約25万平方メートルにも及びます。また、「桐生市運動公園」に8施設、「桐生境野球場」の他4施設は10キロ圏内に広く分布しているため、作業手順や移動方法・人員配置等を創意工夫し、より効率的な管理に努めます。

市民のスポーツ振興を図るため、単に施設管理という視点で捉えるだけでなく生涯スポーツ・市民の健康づくり施策の中心的な拠点と捉え、いつでもだれでも気軽に利用できるよう常に施設環境を整えることに努めることはもちろん、安全に安心して利用できる施設の提供をいたします。

体育施設は、実際にスポーツを行う「コート内」だけでなく、利用者の利便性を高める付帯施設や、スポーツ前後に憩う場等の「コート外」も含めて考える必要があり、「コート内外」の両面を体育施設全体として捉えて活性化を図ってまいります。

また、昭和29年設置の施設を筆頭に老朽化が進んだ施設が多くあり、施設毎の点検チェック表を作成し、施設の特異性に即した定期的な点検を行います。このように、故障や事故等を未然に防ぐ予防保全を行い、安全性を確保した一定の環境で常時貸し出しが出来る管理運営をいたします。さらに、体育施設の充実を図ることにより、全国規模の競技スポーツ大会の開催や地域スポーツ大会の開催をサポートし、大会の円滑な運営に協力するなどスポーツの普及振興に寄与していきたいと考えています。

期間開場の「桐生市民プール」と「桐生スケートセンター」では、単なるスポーツ施設というだけでなく、レジャー施設という側面があり、一定期間内において多くの入場者を受け入れて、利用者数の確保が求められます。主催事業「桐生市民プール 市民サンクスデー」は、無料開放とともに水泳に係るイベントを実施することで、日頃、施設をご利用いただいている桐生市民に対する感謝を込めた地域サービスの向上を図ります。また、この事業の開催により、話題性を高め、広く桐生市民プールの存在と開場を周知することで、利用促進と新規利用者の拡大による利用者の増加を目指します。

現在、桐生市民体育館及び陸上競技場の改築事業が進んでいます。当事業団も施設の管理者としての立場で、利用者や各競技団体の要望を取りまとめ、現場の意見を反映させられるように努めてまいりました。令和2年度においても情報収集・調査研究に取り組み、指定管理者として改築工事に貢献してまいります。また、新旧体育館及び陸上競技場の供用開始は年度途中となります。竣工と同時に市民が安全に通常通り使用できるよう新しい施設と設備に対応する適切な管理方法を確立し、新体育館及び陸上競技場の使用開始に備えます。

特に新体育館のトレーニング室では、約330平方メートルの広さの中に、約40台ものトレーニング器具が設置される予定です。指定管理者として、トレーニング室の運営に今まで以上のものが求められることとなります。トレーニング室に対する市民の期待も高まり、利用者数も大幅に増えることが考えられます。安全に効果的に市民に活用いただけるようトレーニング室運営及び指導における職員の資質向上を十分に図ったうえで、体制を整え、万全を期して開場に備えます。

桐生市スポーツ施設整備の基本コンセプトは「人が集い、自然を感じ、心と体を育む市民のスポーツ活動の場」です。自然や環境と調和した施設に、多くの市民が集い、心身を育むスポーツ活動に親しむ、このような施設づくりを目標に、その実現に向け

て、全職員一丸となり、施設管理業務に取り組んでまいります。

<桐生市体育施設>

①桐生市民体育館

運動公園のランドマーク的存在の施設であり、各種大会開催から個人のスポーツ活動、多目的・多目的に対応した体育館にトレーニング室が併設されています。

施設・備品は清潔かつ機能を正常に保持し、安全と衛生面に配慮した保守管理を行い、桐生市における市民スポーツ活動の拠点としての機能を果たせるよう管理運営に努めます。

昭和44年設置の桐生市民体育館は、令和2年をもって51年もの長い歴史に幕を閉じます。体育館で多くの市民が最後の最後まで充実したスポーツ活動を行い、無事に閉館の日が迎えらるよう管理運営に努めます。

②桐生球場

高校野球・プロ野球公式戦開催に対応するとともに、桐生市内のあらゆる世代の野球愛好家がプレーする「球都・桐生」の聖地として市民に親しまれる球場です。

選手の全力プレーを支える安全・安心の環境を提供すべく、グラウンド整備をはじめ芝生管理や電気設備・用具等の保守点検、県内の球場との情報交換など施設管理方法のさらなる研究・向上を目指し管理運営に努めます。

③桐生球場附属球場

野球、ソフトボールの他にも運動会等の開催と多目的に使用されるグラウンドです。附属球場ではありながら桐生球場と同一規格で整備されたピッチャーマウンドをはじめ、グラウンドの整備等においても安全・安心の環境を提供すべく管理運営に努めます。

④桐生市民プール

屋外に流水プール・スライダーのある徒渉プール・50mプールと25mプールの4つを有し、開場中には多くの市民が水に親しんでいます。また、50mプールは日本水泳連盟公認プールであり、桐生市だけでなく近隣市の水泳大会も行われています。

利用者に安全に安心して水泳を楽しんでいただけるよう監視業務や水質管理等の管理運営に全力で取り組みます。

⑤相生庭球コート

早朝から夜間まで、個人・団体を問わず毎日使用され、多くの市民に親しまれているテニスコートです。クレイコート8面・人工芝コート4面、計12面を有する当コートは各種大会の開催に対応し、人工芝コートはナイター照明設備を完備しており、子供から高齢者までの幅広い年齢層が利用しています。

クレイコートではコートの状態により散水・砂撒き・雨天後の転圧作業等の整備を行い、利用者にベストな状態のコートを提供出来るよう管理運営に努めます。

⑥相撲道場

多くの国体選手を輩出する桐生市の相撲道場です。屋内・屋外に土俵2面を有し、スポーツ少年団の活動から関東大会など大会開催の実績があります。

素足で行う相撲競技においては土俵表面の不陸が怪我の元となるため、表面整備や土の乾燥、ひび割れを防ぐ水分管理に細心の注意を払い、安全性の確保に努めます。

⑦桐生弓道場

弓道に特化した完全な専用設計で建てられた弓道場です。

施設・備品の保守点検とともに、武道場として相応しい射場の芝生や建物周辺の各種植栽の管理運営に努めます。

⑧ユーユー広場

サッカー、ラグビー、グラウンド・ゴルフ等に対応した色鮮やかな総天然芝のグラウンドです。また、グラウンドに併設された付帯施設の「ユーユー館」では事業団の主催事業である各種スポーツ教室が多数開催されています。

種目によって芝生の刈り高（長さ）を変更するなど、競技者にとってのベストな状態のグラウンドを提供するとともに、施設・用具の安全な管理運営に努めます。

⑨陸上競技場

陸上競技場は、長年、陸上競技だけに限らず、サッカー・ラグビー等で多くの市民の皆様にご利用いただき親しまれてきました。施設は昭和39年に設置されたものであり、老朽化が著しいものとなっていたため、令和2年1月から令和3年内の完成に向けて、改築工事が行われています。主な工事内容は観客席等の建物や倉庫の改築とフィールドの全面的な改修等です。

⑩元宿庭球コート

陸上競技場に隣接する庭球コートです。クレイコート8面を有し、大会開催にも対応しています。

散水・砂撒き・雨天後の転圧作業等の整備、周囲植栽の剪定、害虫駆除など適切な管理運営に努めます。また、住宅に隣接しているため、強風時の砂埃対策等近隣住民への配慮を怠らないよう努めています。

⑪相川庭球コート

クレイコート3面を有し、主に個人で使用する施設です。大会での専用使用はないが、公式戦にも耐えうる品質を提供できるよう適切な管理運営に努めます。

⑫桐生スケートセンター

ウィンタースポーツを手軽に家族や友達と楽しめる東毛地区唯一のアイススケート場です。フィギュアスケート・スピードスケート・アイスホッケー・カーリング等の競技選手育成の場としても活用されています。利用者が安全に安心してアイススケートを楽しめるよう整氷整備等の適切な管理運営に努めます。

⑬桐生境野球場

境野地区に位置する野球場です。スコアボードや放送設備も設置されているため、大会等の開催も出来ます。利用者が安全に安心してプレー出来るように管理運営に努めます。

(2) スポーツ振興事業

スポーツ振興事業では、各種事業を展開し、スポーツの普及振興を図ります。

「スポーツ大会」は、事業団が主催し、桐生市体育協会や桐生市教育委員会と連携し、全市的な大会を開催いたします。区対抗及び町内対抗大会は地域内の交流を促進するとともに、一体感や活力を醸成し、スポーツを通じて地域社会の再生に寄与するものと考えています。

「スポーツ教室」は、市民にスポーツ活動を行う機会を提供することで生涯スポーツとして継続を促し、個人の生活の質を高め、社会の発展に寄与することを大きな目的としています。体育協会加盟の競技団体と協働で行う競技種目入門教室と、市民ニーズに応じたスポーツプログラムを情報発信的な役割で、公認指導者に講師を依頼する各種スポーツ体験教室があります。

中でも、高い安全性と効果性の両立した運動種目の太極拳やグラウンド・ゴルフ等

は高齢者の健康維持に適した運動であり、高齢者が総人口の約3割を占める桐生市においては必要性の高い教室です。

また、往年のディスコサウンドやステップ台を活用したエクササイズ教室は、音楽や身近な道具を使用することで、時を忘れて、楽しんで運動に親しむことが出来ます。主に子育てや働く女性世代の運動習慣の継続を促し、健康で充実した生活を提供します。

そして、桐生市の未来を支える子供たちに対して、運動神経の発達が著しく、好奇心旺盛な児童期において、スポーツに親しむことは一生涯のスポーツ活動に通じると考え、基本の運動として学校体育でも取り入れられ、馴染みのある陸上運動・器械運動・水泳・ボール運動を内容にした教室を開催し、多種多様な運動を体験できる環境を提供することで、青少年の健全育成を図ります。

また、昨年度から始めた「小学生初心者卓球教室」は、好評を得たことで、本年度も継続します。卓球は、オリンピックや世界大会でも日本人選手の活躍が話題になり、子供の取り組むスポーツとしてもニーズが高まっています。体力的な負荷は比較的少ないスポーツなので、体力に自信がない子や、スポーツ系の習い事が初めての子でも安心して始められるといった良い点があります。また、中学や高校の部活動にもあるので継続が可能で、競技スポーツとしてだけでなく、年齢問わず気軽に楽しめる生涯スポーツでもあります。

なお、複数の教室でスポーツ事業部職員が指導経験と取得資格を活かして、講師として指導にあたっています。

その他のスポーツ振興事業は、ソフト面でのスポーツ環境の整備・育成や市民のスポーツに対する意識の向上を図ることを目的に種々の事業を展開しています。

「日立市・桐生市スポーツ交流会」は、桐生市の国内親善都市である日立市と昭和61年にスポーツを通して交流が始まり、毎年実施をしています。隔年で会場地を移し、両市民の理解と友情を深め、青少年スポーツの普及振興を図り、仲間づくりや団体行動の規範を学ぶ機会を提供することで、青少年の健全育成に努めています。

「スポーツ指導者研修会」は、スポーツの本質的な素晴らしさを伝え、スポーツを安全に、適切に、楽しく指導することが出来る指導者の育成を目的に研修の場を提供するものです。スポーツ現場で中心となる指導者はスポーツ環境の大きな要素であり、より質の高い指導が提供されることでスポーツ環境が整い、優秀な選手の輩出及びスポーツ活動の継続が促されスポーツ振興に繋がると考えています。

「スポーツ講演会」は、スポーツ愛好家が多数集まる場において、スポーツを広く「聴くスポーツ」と捉え、スポーツの分野での活躍が目覚しい桐生ゆかりの講師を招いて、講師の体験談、経験談などを聞くことによって、スポーツへの関心をさらに豊かに高めてもらうことを目的に開催しています。

「スポーツ表彰式」は毎年県内外で活躍した桐生市の選手や団体に対して表彰をし、その功績を称えるものです。また、市内でスポーツ活動が盛んに行われ、スポーツを通じて地域の形成に取り組み、成果を上げた地区に対し敬意を表し表彰しています。さらに、それらの選手を支援する目的で各種大会への出場選手や団体に対する強化費及び参加報償金交付並びに各種体育団体主催のスポーツ振興事業への補助事業を行っています。

その他、スポーツ事業部では、桐生市内の体育団体を取りまとめる「桐生市体育協会」及び桐生市内の青少年のスポーツチームを取りまとめる「桐生市スポーツ少年団」の両団体の事務局として、その運営にあたり、桐生市のスポーツ振興に繋げていきます。

以上のように、市民の間に行われるスポーツに関する自発的な活動を援助しつつ、市民があらゆる機会とあらゆる場所においても、自主的にその適性及び健康状態に応じて、スポーツ活動に取り組むことが出来るようなスポーツ振興と施設管理の両面を兼ね備えた諸条件の整備に努めてまいります。

2 文化事業

(1) 市民文化会館管理運営事業

市民文化会館の管理運営については、新たに令和元年度より指定管理期間5年間の指定を受け、会館利用者に提供するサービスの品質や安全確保を高水準に保ちながら、より効率的な管理運営に努めるとともに、これまで培った経験を最大限に活かし、さらに魅力ある会館づくりを目指して、創意工夫を重ねてまいります。

また、利用者アンケートの実施や利用者懇談会の開催によって得られた市民ニーズを会館運営に反映し、リピーターの確保はもとより新たな会館利用者の増加を図ってまいります。

施設の維持管理に関しては、市民文化会館は開館後22年が経過し、経年劣化や近年の災害の影響による個所が散見しているため、修繕が必要な部分については、迅速に実施するとともに、将来を見据え、建物の長寿命化措置への取り組みを行ってまいります。また大規模な修繕箇所が必要となる箇所については、会館利用者が安全かつ安心して利用できるように、桐生市教育委員会との連携を図りながら計画的に実施してまいります。

なお、近年多発する地震や台風、集中豪雨等の災害や火災に備え、災害発生時における会館利用者の安全を第一に考え、夜間などの勤務人数が限られる中であっても、被害を出さない、被害を最小限に抑えるための避難誘導の訓練を引き続き実施してまいります。

会館の貸館業務においては、シルクホールと小ホールの利用の際には、舞台技術と経験を併せ持つ専門性の高い職員により、舞台運営の方法や舞台演出の助言など創造活動の支援を行い、スカイホールや会議室の利用においても、会議や講演会、研修会、パーティーなどの多様なニーズに対し、様々な広さの貸室を提供し、レイアウトや照明、設備備品等の相談について主催者、利用者の多様な要望に応えるなど、今まで以上にサービス向上に努めてまいります。

また、自主事業として平成26年度より会館ロビーにて開催している「アトリウムコンサート」は、公演回数を重ねるなか来場者も増え定着してまいりましたが、より多くの市民の皆様に気軽に足を運んでいただき、楽しんでいただけるよう、さらにその充実を図ってまいります。

そのほか、中学生・高校生の職場体験や小学生の校外学習等を受け入れ、会館運営について理解を深めてもらう機会を増やし、次代を担う世代も含めた多くの市民の皆様が親しみやすい会館を目指した運営を行ってまいります。

(2) 文化振興事業

文化振興事業の実施につきましては、事業予算が厳しさを増す中で、桐生市からの自主事業補助金に加えて、桐生市以外の助成金や補助金が得られるような企画内容で事業を展開し、広く市民の皆様に楽しんでいただけるように事業を推進してまいります。

文化振興事業の主軸となる自主・共催事業の実施計画の作成におきましては、今ま

での事業実施により蓄積された経験を活かし、多種目・多演目の事業を実施してまいります。

具体的な事業の選択につきましては、文化振興上の使命や芸術性の確保を鑑みながら、アンケートにより得られた多様な市民要望や文化専門委員会でのご意見などを踏まえ、均衡のとれた事業計画の作成に努めました。

その概要は、自主事業ではクラシックコンサートと伝統芸能公演を中心に、併せてランチタイムに行うワンコインコンサートなどを実施いたします。その中で、年齢や障がいのあるなしにかかわらず誰もが楽しめるユニバーサルな事業も実施してまいります。

そして、子供向けの体験学習会や小学校への講師派遣事業なども実施するとともに、今まであまり実施してこなかったジャンルの事業にも積極的に挑戦し、既存の観客者層を満足させるだけでなく、新しい観客者層の増加も目指してまいります。

また、事業団単独での開催がむずかしい、いわゆる市民要望の多い、娯楽性や人気の高いアーティストの公演につきましても、貸館事業などにも考慮しながら、民間音楽事業者や鑑賞団体が行う事業を取り入れるなどして、公演事業を補ってまいります。

一方、芸術文化普及啓発事業についても、小学生を中心に、狂言、落語、邦楽器、クラシック音楽など幅広い分野で積極的に実施し、子供たちの芸術・文化への興味や関心度が高まるように努め、より一層、新しい鑑賞者の獲得を目指してまいります。

今後も、事業の実施にあたりましては、桐生市教育委員会が定めた「桐生市市民文化会館の管理運営に関する基本方針」のもと、桐生市の文化振興の一翼を担う団体として、その責任を果たしてまいりたいと考えております。

3 公園事業

(1) 桐生が岡遊園地管理運営事業

桐生が岡遊園地の管理運営事業については、令和元年度より指定管理期間5年間の指定を受け、令和2年度は2年目を迎えます。当遊園地では、施設の設置目的であります「児童に健全な遊び場を与え、その健康を増進し、情操を豊かにすること」及び「桐生が岡公園の魅力を増進し、桐生市を代表する観光施設」として、幼児から高齢者、障がいを持つ方、外国人利用者等の様々な来園者が安全で安心して楽しめる施設を目指し適切な管理運営に努めてまいります。

また、平成元年度より桐生市から管理を委託され、長年にわたる管理運営の実績や、公園施設・文化施設・スポーツ施設を一体的に管理している当事業団の蓄積したノウハウ・経験・人材を活かした適切な管理・運営を実施いたします。管理施設に関する安全への取り組みについては、不特定多数の方が多く来園する施設であるため、来園者の安全を第一に考え、園内や園外を適宜に巡回や巡視をすることで、不具合箇所の早期発見、早期対応による事故等の未然防止に努め、来園者への周知、誘導等を徹底してまいります。なお、当遊園地は昭和46年に開園した施設であるため、各箇所で老朽化が進んでいる中、特に大型遊器具等は大きな事故につながるおそれも懸念されることから、始業前、終業時の点検を徹底し、わずかな変化も見逃さないことと、専門業者による法定点検や保守点検を実施することで、安全管理の徹底を図ってまいります。また、近年の気候変動による来園者の体調も考慮し、特に夏場の開園時には、園内各所にミストを設置するとともに、日傘の無料貸し出しを実施いたします。なお、各種安全への取り組みを実施していく中においても、体調不良者や、ケガ等が発生した場合の、迅速な初期対応ができるよう、幼児安全法の支援員養成講習や救急員養成講習を受講した職員を配置し、施設や設備とともに、来園者の安全も考慮した取り組

みを徹底してまいります。

集客増加への取り組みについては、各種団体との協働による多種多様な自主事業イベントとして「生きたパフォーマンスにふれる事業」、「活動発表・挑戦の場としての事業」、「体験しながら学び楽しむ事業」、「地域への愛着を育む事業」など様々な要素を含んだイベント事業を実施いたします。また、来園者の少ない平日でのイベント開催や、天候不良等で遊器具が利用できないときでも、ゲームコーナー等で楽しめるよう自主事業によるゲーム機の拡充を検討してまいります。なお、少子化が進んでいる中、近年、外国からの来園者が多くみられることから、園内に外国語表記の案内板設置や小型翻訳機の導入を順次進め、外国からの来園者増加にも努めてまいります。また、来園者の駐車場不足も一つの課題となっていました。近隣の民間の土地で空きがあった一部について、桐生市に交渉していただき、令和2年度から遊園地の駐車場として使用できるようになったことから、今後も、集客増加に繋がる取り組みを積極的に実施してまいります。

今後も、遊園地事業を通して、地域の活性化や、遊器具の利用にとどまらない楽しみや、新たなサービスを提供し、遊園地の魅力を創出することで、多様なニーズに応え、利用者の満足度向上を高める管理運営に努めてまいります。

(2) 桐生市南公園管理運営事業

桐生市南公園の管理運営事業については、平成29年度より指定管理期間5年の指定を受け、令和2年度は4年目を迎えます。当公園では、設置目的であります「市民の余暇の活用と健康増進を図ることを目的とした公園」であることを再認識し、適切な管理運営に努めてまいります。

また、平成7年度より桐生市から管理を委託され、長年にわたる管理運営の実績・経験や手法を活かし、野球場・テニスコート・運動広場の運動施設と芝生広場や梅林など総合公園としての魅力を高めた運営に努めてまいります。

当公園は、10.2ヘクタールの広大な敷地で、丘陵地にあることから市街地への眺望もよく、園内でのウォーキングや茶臼山への登山口としても多くの方が来園されます。近くの山を借景に安らぎを与える市民憩いの場として、また、運動施設と緑が融合した公園として、景観の保持及び園内の安全管理に努めてまいります。

なお、園内には、600本を超える多くの梅の木が植栽されており、梅の開花時期には、市民の方をはじめ、市外からも多くの方が花見に訪れます。また、毎年恒例の梅狩りには400人近い市民の方が参加されます。このような梅の開花や、梅狩りを迎えるためには、適切な時期による集中的な剪定作業等が必要となることから、当公園に常駐している職員と遊園地に勤務している職員とで応援体制をとり、効果的、効率的な管理を継続してまいります。

なお、施設管理の安全、安定性の取り組みについては、昭和56年に開設された公園であり、施設、設備等で老朽化も進む中、基本的に休園日なしの公園であることから、職員が日々、園内のトイレ清掃やゴミの回収等を実施し、衛生管理に努めながら施設や設備、駐車場の状況などを細やかに確認することで、施設の不備等の早期発見と早期対応を実施してまいります。

施設の利用者増加への取り組みについては、今までの利用の型にこだわらず、新たな施設の活用を継続的に検討いたします。今まで、運動広場は野球に特化した使用でありましたが、桐生市と協議し、令和元年度からは施設の使用が空いている、平日について、試験的にグラウンド・ゴルフでの使用を開始いたしました。今後も、広沢球場を含めた新たな使用を模索し、施設の有効活用と利用者増加に努めてまいります。

また、スポーツ事業部との連携を図り、球場使用希望者のキャンセル待ちを実施することで、施設の空きを減らし、施設利用者の増加に繋がる取り組みを継続いたします。なお、野球場、テニスコートなど雨天等によるグラウンドやコート不良による使用不可を早期に解放するため、職員の勤務体制を臨機応変に変更し、各施設が早期に使用できる対応を図るなど利用者増加に努めてまいります。

また、当公園の自然や特色を活かした、星空観察会や野鳥観察会、剪定教室など、各種団体との協働によるイベントも継続し、地域との連携を高めるとともに地域に愛される公園づくりを目指してまいります。

引き続き、運動施設と公園施設としての魅力を多くの人に伝える取り組みを実施し、今後も、これら施設の快適な提供に努め、長年の経験を活かし適切な公園管理に努めてまいります。

4 収益事業

(1) 第一自動車駐車場管理事業

第一自動車駐車場の管理については、安心快適に利用していただけるよう清掃や舗装などの環境整備を行い、利用されている方の満足度向上と利用促進に努めてまいります。

また、収益事業として利用者の利便向上を図るとともに、公益事業の健全な運営を維持し補完する事業としての役割を十分に果たせるよう努めてまいります。

資料1 [スポーツ事業]

【自主事業計画】

1 スポーツ大会

No.	事業名	種目	区分	期日	会場
1	第40回 桐生市わんぱく相撲大会	相撲	小学生以下	6月7日	桐生市相撲道場
2	第72回桐生市町内対抗 軟式野球大会	野球	町内対抗	7月～8月	桐生球場・ 桐生球場附属球場・ 広沢球場
3	第24回桐生市区対抗 グラウンド・ゴルフ大会	グラウンド ・ゴルフ	区対抗	9月23日	ユューユー広場
4	第27回桐生市区対抗 ゴルフ大会	ゴルフ	区対抗	9月30日	桐生カントリークラブ 赤城カントリー倶楽部
5	第41回桐生市区対抗 ソフトボール大会	ソフトボール	区対抗	10月18・25日	桐生球場附属球場 市民広場
6	第33回桐生市 リレーマラソン野球大会	野球	各年代	未定	桐生球場
7	第35回桐生市区対抗 バレーボール大会	バレーボール	区対抗	11月15日	桐生市民体育館

2 スポーツ教室

No.	教室名	種目	対象	期日	会場	講師
1	初心者ナイターテニス	テニス	高校生以上	春季	相生庭球コート	体協加盟団体
2	はじめての太極拳	太極拳	一般	春季	ユューユー館	体協加盟団体
3	初心者 グラウンド・ゴルフ	グラウンド ・ゴルフ	一般	春季	ユューユー広場	体協加盟団体
4	ステップエクササイズ	健康運動	一般	春季	ユューユー館	公認指導員
5	初心者なぎなた	なぎなた	小学生以上	春季	桐生青年の家	体協加盟団体
6	小学生初心者軟式野球	野球	小学生低学年	夏季	桐生球場附属球場	公認指導者
7	小学生初心者水泳	水泳	小学生低学年	夏季	桐生市民プール	体協加盟団体
8	小学生かけっこ	陸上	小学生低学年	夏季	桐生球場	体協加盟団体

9	小学生 鉄棒・マット・跳び箱	器械運動	小学生低学年	夏季	ユーユー館	公認指導者
10	親子初心者ボウリング	ボウリング	小学生以上	夏季	桐生スターレーン	体協加盟団体
11	小学生初心者卓球	卓球	小学生	夏季	桐生市民体育館	体協加盟団体
12	ノルディック ウォーキング	ウォーキング	一般	秋季	ユーユー広場	公認指導員
13	ボディームーブメント	健康体操	一般	秋季	ユーユー広場	公認指導者
14	初心者バドミントン	バドミントン	小学生以上	秋季	桐生市民体育館	体協加盟団体
15	はじめてのヨーガ	ヨガ	一般	秋季	ユーユー館	公認指導者
16	初心者こども アイスホッケー	アイスホッケー	小学生	冬季	桐生スケート センター	公認指導者
17	初心者こどもスケート	スケート	小学生	冬季	桐生スケート センター	体協加盟団体
18	初心者ゴルフ	ゴルフ	一般	冬季	KR ゴルフセンター	体協加盟団体
19	園児スポーツ体験	運動全般	園児	冬季	運動公園施設	公認指導者

3 その他の事業

No.	事業名	対象	期日	会場
1	桐生市民プール 市民サンクスデー（無料開放）	桐生市民	7月4日	桐生市民プール
2	第35回日立市・桐生市 スポーツ交流会	小学生	8月7・8日	桐生市
3	スポーツ指導者研修会	一般指導者	未定	未定
4	体育施設調整会議	体協加盟団体他	2021年 2月18日	桐生市市民文化会館 スカイホール
5	スポーツ講演会	一般	2021年 2月27日	桐生市市民文化会館 小ホール
6	スポーツ功労者・優秀地区等表彰式	受賞者	2021年 2月27日	桐生市市民文化会館 小ホール

4 桐生市体育協会及び桐生市スポーツ少年団事務局事業

No.	事業名	対象	期日	会場
1	広報誌「体協きりゅう」発行	桐生市民	4月1日 10月1日	
2	桐生市体育協会 加盟団体役員親善スポーツ大会	加盟団体役員	未定	未定
3	桐生市体育協会指導者研修会	加盟団体指導者	未定	未定
4	桐生市スポーツ少年団体力測定会	登録団員	2021年 1月16日	桐生市民体育館
5	スポーツ功労者・優秀地区等 祝賀会及び懇親会	加盟団体役員他	2021年 2月27日	桐生市市民文化会館
6	桐生市スポーツ少年団 指導者研修会	登録指導者及び 母集団	未定	未定

5 桐生市との協同事業

No.	事業名	種目	期日	会場
1	第73回桐生市民体育大会 (主催事業)	34競技	7月～翌年3月	競技別各会場
2	ニューイヤー駅伝 (協力事業)	陸上	2021年 1月1日	群馬県内
3	第67回桐生市堀マラソン大会 (主催事業)	陸上	2021年 2月14日	新川公園他

【自主事業計画】

◎管理運営事業

(1) 会館利用促進事業

No.	事業名	対象	期日	会場・内容等
1	会議研修室等利用事前打合せ	利用者	通年	4F 会議室等の利用イメージの提案 使用機器等の具体的使用例の提示
2	ホール利用時の舞台運営支援	主催者	通年	シルクホール、小ホール利用の際 の運営支援と具体的な助言
3	桐生市観光案内	来館者	通年	土・日・祝日等における来館者へ の観光案内の実施
4	市民文化会館施設見学受入	一般	随時	市民文化会館施設の案内
5	職場体験学習受入	中・高校生	随時	市民文化会館運営の体験学習
6	避難訓練	利用者・一般	年2回	各種災害を想定した避難訓練
7	アトリウムコンサート	会館利用者	年6回程度	市民文化会館アトリウム（ロビー） で実施する無料コンサート
8	各種情報の提供	来館者	通年	情報コーナー設置ディスプレイに 自主公演や市政情報の案内の放映
9	バックステージツアー	一般	未定	市民文化会館シルクホール舞台裏 他の見学会
10	こども向け講座	小学生以下	未定	小学生以下の子供を対象とした絵 画・工作・作文などの制作講座
11	各種のチケット販売	一般	通年	市民文化会館の公演チケット及び 他館公演チケットの販売
12	映画撮影等の協力		通年	市民文化会館各施設を利用する の撮影協力
13	群馬県及び桐生市主催の イベントへの協力	主催者	随時	市民文化会館を利用する の大規模イベントへの協力

【自主・共催事業計画】

◎文化振興事業

(1) 鑑賞事業の推進

①桐生パフォーミングアーツプロジェクト

※ 文化庁「令和2年度文化芸術振興費補助金 劇場・音楽堂等機能強化推進事業」に助成申請中

No.	事業名	会場	開催日
1	ワンコインコンサート (ソプラノデュオ：山田姉妹) ※令和元年度公演延期に伴う振替公演	シルクホール	5月16日
2	ワンコインコンサート (フューチャーデザイン (アコーディオン・デュオ))	シルクホール	6月27日
3	ワンコインコンサート (アルパ)	シルクホール	7月16日
4	日本のアーティストシリーズ (ピアノ・トリオ (郷古廉・横坂源・北村朋幹))	小ホール	7月15日
5	夏休み親子でチャレンジ (ウクレレワークショップ)	会議室	8月22日
6	サンデー・サタデーランチコンサート (DAICHI (ウクレレ))	小ホール	8月23日
7	ワンコインコンサート (ジェントルフォレストファイブ (ジャズビッグバンド))	シルクホール	9月25日
8	ワンコインコンサート (則重・則秀の会 (狂言))	シルクホール	11月7日
9	日本のアーティストシリーズ (小林愛実ピアノ・リサイタル)	小ホール	12月
10	きりふ寄席 (立川談四楼 他)	小ホール	1月16日
11	ワンコインコンサート (輝&輝 (津軽三味線))	シルクホール	1月28日
12	県民音楽のひろば 群響クラシック・スペシャル ※指揮・ソリスト：調整中	シルクホール	2月6日
13	ワンコインコンサート (クラリネット・カルテット)	シルクホール	2月27日
14	サンデー・サタデーランチコンサート	小ホール	調整中
15	日本のアーティストシリーズ (佐藤祐介ピアノ・リサイタル) ※令和元年度公演延期に伴う振替公演	小ホール	調整中
16	大蔵流狂言 (山本東次郎 他) ※令和2年度地域文化施設公演・展示活動 (文化会館公演) に申請中	小ホール	11月28日

(2) 市民参画・参加事業の推進

No.	事業名	会場	開催日
1	OYA-G ROCKER 2021 ※FMぐんまと共催	小ホール	2021年 3月7日

(3) 芸術文化普及啓発

※ 文化庁「令和2年度文化芸術振興費補助金 劇場・音楽堂等機能強化推進事業」に助成申請中

No.	事業名	会場	開催日
1	未就学児のための音楽ワークショップ	会議室	8月10日
2	講師派遣事業（狂言）6回程度	各小学校	調整中

(4) 積極的な共催事業と市民活動支援事業の推進

①鑑賞団体や音楽事業者等との共催

No.	共催団体	事業名	会場	開催日
1	桐生音楽文化協会	大黒摩季 LIVE TOUR 2020	シルクホール	4月25日
2	桐生音楽文化協会	上記公演以外（年3公演程度実施） （出演者未定）	シルクホール	調整中
3	(株)アリノワ	THE ALFEE	シルクホール	調整中
4	民主音楽協会	現在調整中	シルクホール	調整中
5	FMぐんま	ロッカーズ地区予選 番組イベント	小ホール	8月15日 8月30日
6	大川美術館	移動大川美術館展	展示室	調整中

②市民団体との共催

No.	共催団体	事業名	会場	開催日
1	市民コンサート実行委員会	市民コンサート （年3公演程度実施）	小ホール	調整中
2	ビートルズフェスタ サポートクラブ	ビートルズフェスタ	小ホール	9月6日
3	桐生市市民文化会館友の会 るうふ倶楽部	るうふ倶楽部名画鑑賞会 （年2回予定）	シルクホール	調整中
4	桐生市市民文化会館友の会 るうふ倶楽部	春の映画まつり	シルクホール	2021年 3月27日

【自主事業計画】

1 桐生が岡遊園地

◎自主事業

No.	自主事業名	実施予定月	対象	事業内容
1	アクリジックアート実演	春季	来園者	アクリル板へのスプレーアート
2	ゴールデンウィーク特別販売	5月	来園者	かき氷等の特別販売
3	ミニ鯉のぼりプレゼント	5月	来園者 抽選	回数券購入者に抽選でプレゼント
4	よさこいダンスパフォーマンス	春季、秋季	来園者	千紫万紅によるダンス公演
5	電気安全出張相談所	6月	来園者	関東電気保安協会による 電気相談等
6	八木節公演	6月	来園者	上州八木節保存会等による 八木節公演
7	カブト虫プレゼント	7月	来園者	小学生以下の子どもに先着で プレゼント
8	みんなで創って・楽しむ 七夕飾り	7月～8月	来園者	桐生まつりに合わせ、笹に願いを込 めた短冊飾り
9	スプレーアート体験	7月	来園者 申込み	カラースプレーを使ってアクリル 板に絵を描く体験教室
10	こども縁日	8月	来園者	お盆休みに合わせ輪投げゲーム等 を実施
11	昔の遊び体験	8月	来園者	生涯学習推進委員による 昔の遊び体験
12	アドベンチャー号の スプラッシュタイム	夏季	来園者	アドベンチャーシップにミストを 降らせて涼しさを体験
13	サイエンス・マジック	小学生の 夏季休暇等	事前申込	科学の不思議体験教室
14	夏休みお楽しみ抽選会	小学生の 夏季休暇等	来園者	遊器具利用回数に応じて、ガラポン 抽選でプレゼント
15	群馬県民の日・ ハロウィンイベント	10月	来園者	数量限定のプレゼント等
16	風船プレゼント	秋季	来園者	小学生以下の子どもに数量限定で 風船をプレゼント
17	リズム楽器体験	秋季	来園者	子ども達によるライブ公演
18	高校生による吹奏楽演奏	秋季	来園者	部活動の発表を兼ねたイベント

19	高校生によるダンス公演	秋季	来園者	部活動の発表を兼ねたイベント
20	創作ダンス公演	春季、秋季	来園者	子ども達によるダンス公演
21	吹奏楽公演	春季、秋季	来園者	社会人アマチュア吹奏楽団体等の演奏
22	クリスマスプレゼント	12月	来園者 抽選	回数券購入者に抽選でプレゼント
23	お年玉プレゼント	1月	来園者 抽選	回数券購入者に抽選でプレゼント
24	ぐんまちゃんと じゃんけんポン	2月	来園者	バレンタインに合わせて数量限定のプレゼント
25	節分、福まきイベント	2月	来園者	お菓子等の福まきイベント
26	さくら開花日 ピッタリアてクイズ	2月～3月	来園者	桜の開花を予想して、ピッタリ当てた方に抽選でプレゼント
27	春休みわくわくプレゼント	3月	来園者 抽選	回数券購入者に抽選でプレゼント
28	甘酒サービス	冬季	来園者	数量限定で温かいノンアルコールの甘酒をサービス
29	大道芸にチャレンジ	冬季	事前申込	大道芸の体験教室
30	クイズラリー	冬季	来園者	大型遊器具を利用してクイズにチャレンジ
31	ザ・ウドニーズ公演	随時	来園者	遊園地のオリジナルソング音楽も取り入れたバンド演奏
32	大道芸	随時	来園者	大道芸人によるパフォーマンス
33	ワン太&とらのすけが やってくる	随時	来園者	マスコットキャラクター「ワン太&とらのすけ」と記念撮影等
34	キノピーが遊園地に やってくる	春季、秋季	来園者	桐生市のPRを兼ねて「キノピー」との触れ合い、記念撮影等
35	ハロウィン、クリスマス等 季節ごとの飾りつけ	随時	来園者	園内の飾り付け
その他	中学生職場体験	随時	希望者	中学生を対象に、職場体験を受け入れ
その他	売店・食堂運営等	土、日、祝日 繁忙期	来園者	来園者の利便性を考慮した売店・食堂の管理運営
その他	映画等の撮影協力	通年		市のイメージアップに繋がる映画等の撮影に積極的な協力

2 桐生市南公園

(1) 指定事業

No.	指定事業名	実施予定月	対象	事業内容
1	テニスにふれよう	5月	定員 20名	テニス初心者の体験
2	野鳥観察会	5月、2月	制限なし	園内を散策しながら野鳥観察
3	市民梅狩り	6月	定員 350名	市民を対象にした梅狩り体験
4	星空観察会	8月、10月	制限なし	園内での星空観察
5	樹木剪定教室	11月、2月	定員 20名	剪定の講習及び実技指導
6	カブトムシを育ててみよう	12月	定員 10名	幼虫からカブトムシになるまでの育て方などを学び、自然を体験
7	梅まつり	2～3月	制限なし	期間中に写生大会、お茶会

(2) 自主事業

No.	自主事業名	実施予定月	対象	事業内容
1	保育園・幼稚園・ みやま園等の梅狩り	6月	定員約 250名	市内保育園等を招待しての梅狩り体験
2	正月ミニ飾り製作体験	12月	定員 10名	お正月のミニ飾りを製作し、物作りの楽しさを体験
3	写真撮影講座	3月	定員 20名	南公園の風景を活かした写真講座
その他	梅まつり期間中の 特別イベント	3月	制限なし	期間中に和太鼓演奏等のイベント

資料4 [収益事業]

【自主事業計画】

1 駐車場事業

No.	事業名	期日	対象	事業内容
1	第一自動車駐車場賃貸	更新/2年	無	公益事業を補完するための運営 月極駐車場 6,000円/台